株式会社 キカガク

キカガク
KIKAGAKU

会社概要/事業内容

「あるべき教育で人の力を解放する」というミッションの下、教育を軸に、
企業のDX支援（AI/機械学習を始めとする先端技術の研修・開発事業）をしています。

受託開発・コンサルティング

AIモデル開発・コンサルティングで
企業のDX推進を支援

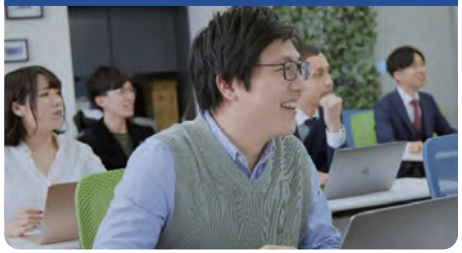
法人研修

企業の課題に合わせて研修を
カスタマイズ

プラットフォーム

先端技術を最短で学べる
動画学習プラットフォーム

スクール



AI・データサイエンスに特化した
6ヶ月間のコース運営

数字で見るキカガク

社員数 **120人**

昇給率 **4.4%**

リモート利用率 **100%**

年間勉強会数 **50回**

人事とカジュアル面談しませんか？

こんな方におすすめです

- **ed tech領域**に興味がある人
- **裁量**を持った働き方に興味がある人
- **成長意欲**のある人

面談予約はこちら！
ざっくりした就活相談も受け付けています！

ウラ
に続きます

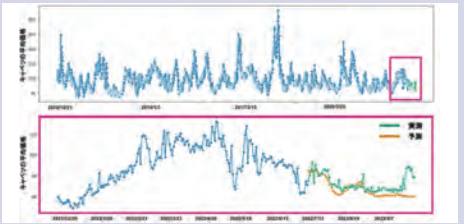
事例紹介

キカガク
KIKAGAKU

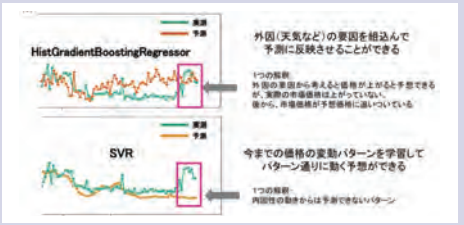
事例 ① 青果物の価格変動予測モデル

課題背景	政策のひとつである緊急需給調整（卸売価格を調整し、市場の需要と供給のバランスを取るもの）は、青果物の価格変動が要因となっているため、価格変動予測モデルによる緊急需給調整の実施可否判断を行いたい。
使用技術	クラスタリング / 特徴量生成 / 重回帰分析や決定木などのアルゴリズム / 係数の比較や、特徴量重要度を使用した要因分析
使用データ	青果物卸売市場のデータ（野菜の各品目ごと）/ 気候データ（気温、降水量、風速、積雪 etc...）
結果	特定の品目であれば 1 ヶ月後の価格変動の予測可能

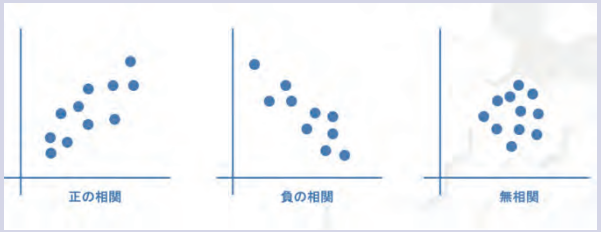
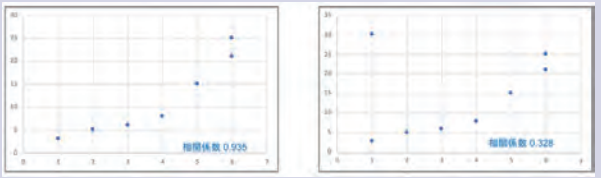
予測の可視化 (Reduction SVR)



精度向上へのアプローチ



事例 ② 組織で活躍する社員の要因分析と施策立案

課題背景	組織で活躍する社員を増やし、業績の向上を目指したい。そのために社員が満足できる環境の要因を分析し、社員の意識・行動を変化させる施策を立案する。
使用技術	分析：対象の選定 / 分析 ①：相関分析・決定木分析 / 分析 ②：フリーコメントのトピック分析
使用データ	社員の属性情報 / 職場の環境情報 / 働き方に関する設問（択一式）/ フリーコメントの設問（自由記述の設問）
結果	現状の社内の状態把握と環境要因の把握、社員の適性の判断

相関分析